

## あしや子ども風土記(第九集) 写真で見える 芦屋今むかし 2 ⑤

「写真で見える芦屋今むかし」の第二冊目です。昭和三十年代の写真を、可能な限り同じ場所から撮影(平成十二年)しています。見比べることにより、人々の暮らしがどのように移り変わってきたかを確認することができます。これからのまちづくり、何らかのヒントになるでしょうか。

### 開森橋周辺

左上の写真には、山手小学校や山手中学校へ通う生徒の登校時の様子が見られます。

山手小学校へ登る道は、県道奥山く精道線と呼ばれ、当時は一車線でした。

開森という名前は旧小字に見られ、新しい土地を開拓するという意味があります。開森橋の東、山手幼稚園の北側に、潮見桜と書かれた木の柱があります。

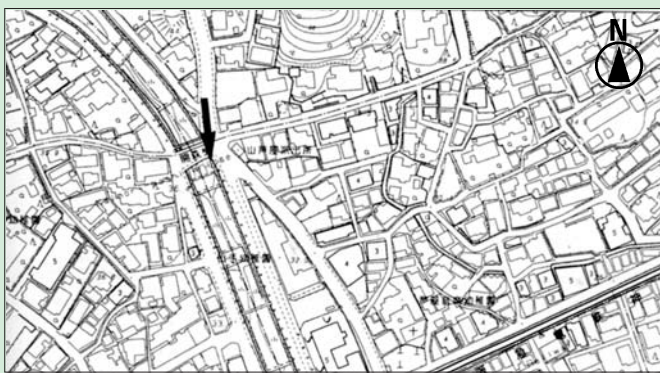
潮見桜は、むかし開森橋の西詰めに植えられ、新聞や芦屋川駅の案内にも載るくらい有名になり、昭和初期まで芦屋の名木として知られました。



昭和36年(1961)



平成12年(2000)



大正6年(1917)ごろ

大正六年三月、芦屋川改修工事に伴い、芦屋川東岸の小字申新田と西岸小字権之坪を結ぶ木造の橋がかけられました。

『精道村議会議事録』には橋の名前はみられません。これが初代業平



昭和30年(1955)

左上の写真には、上宮川橋を渡っているボンネットの阪急バスが見えます。

戦前、市内でもっとも多くのバス路線を運行していた阪神合同バス(阪急バス)は、戦時中、燃料資材の

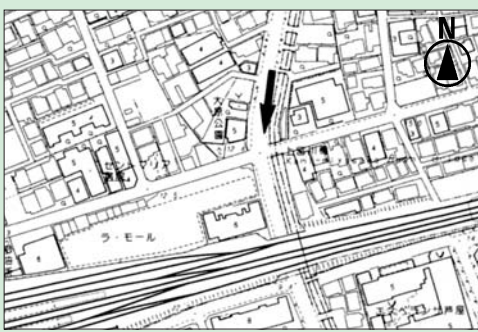
### 上宮川橋周辺

不足で休止していたバス路線を復活させていきました。まず、芦屋川線(阪急芦屋川く芦屋浜・苦楽園線大正橋く苦楽園く香炉園)が、昭和二十四年に復活しました。

橋く松浜町く南宮町く親塚塚町く大正橋を循環するもので、右まわりと、左まわりがありました。ともに一時間に三本程度運行していました。



平成12年(2000)



### 業平橋

橋と考えられます。橋が完成したときには、親・子・孫の三代夫婦による渡り初めが行われました。

大正十四年に描かれた赤い橋

(鳥海青児画)は初代業平橋と考えられ橋の欄干が赤く塗られていたことがわかります。



平成12年(2000)



●平成十二年に発行した「あしや子ども風土記」写真で見える芦屋今むかし」を紹介しています。ここでは、発行当時の原文に近い状態で引用しています。

## 商業登記

- 会社・各種法人・組合などの設立
- 役員の変更
- 商号や目的(事業内容)の変更
- 本店または支店の移転
- 合併や営業譲渡など企業再編
- 有限会社から株式会社へ組織変更

毎月の返済を楽にするための債務整理や払いすぎた利息の返還請求。遺言の作成や信託などの相続税対策、成年後見をはじめ財産管理をお考えの場合にもご相談に応じます。

司法書士が直接お会いしてご相談をおうかがいします。個人の秘密は厳守いたします。

債務整理費用(税込)	
着手金	無料
減額報酬	無料
過払金報酬	経済的利益的26.25%以下
定額報酬	1社 52,500円以下
その他訴訟費用等実費をいただきます。	

司法書士 山村直子  
 ■兵庫県司法書士会 第1682号  
 ■簡裁代理認定 2004年3月1日 第212355号  
 ■兵庫県司法書士会 法人番号 30-00023

## 不動産登記

- 不動産の所有者が変わったとき(売買)(相続)(贈与)
- 不動産を担保にしたとき
- 不動産を担保にしている返済が終わったとき
- 不動産所有者が住所や氏名を変更したとき
- 不動産を貸したとき、借りたとき
- 売買の予約や、条件付・期限付で売買・贈与をしたとき

## 広告



司法書士 山村直子

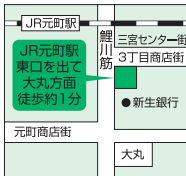
## あずさ司法書士法人

—神戸オフィス—

神戸市中央区三宮町3丁目7番10号 協栄ビル4F

http://www.azusa-office.jp

TEL.078-958-6070



## シリーズあしや子ども風土記

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

■シリーズ「あしや子ども風土記」は、美術博物館・市役所売店で販売しています。



第2集「歴史さんぽ」・第3集「植物のかんさつ」・第4集「小さな生きものたち」・第5集「文学さんぽ」と第9集「写真で見える芦屋今むかし2」は各400円。第6集「芦屋の地名をさぐる」・第7集「写真で見える芦屋今むかし1」・第8集「描かれた芦屋の風景」は各500円。第1集「伝記・物語」は完売しました。